

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代 表 者 名 代表取締役社長兼CEO兼CIO 富士本 淳
(東証スタンダード・コード 6425)
問 合 せ 先 経営企画室 佐藤 暢樹
(<https://www.universal-777.com/contact/>)

営業外収益、営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第2四半期連結会計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）において、下記のとおり営業外収益、営業外費用を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

(1) 賃貸借契約解約益、リース解約益

2023年3月23日付「営業外収益、営業外費用の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて、TIGER RESORT, LEISURE AND ENTERTAINMENT, INC.（以下、「TRLEI」といいます）は、当社の持分法適用会社である EAGLE I LANDHOLDINGS, INC.（以下、「EAGLE I」といいます）との土地リース契約の一部解除に伴い、2023年12月期に賃貸借契約解約益とリース解約益を営業外収益に計上する見込みであることをお知らせいたしました。この度、当第2四半期連結会計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）において、賃貸借契約解約益18,698百万円、リース解約益4,150百万円を営業外収益に計上いたしました。（当該取引の算定に用いた為替レート：1フィリピン・ペソ=2.45円）

(2) 為替差益

昨今の円安ドル高の為替相場の影響から、当第2四半期連結会計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）において、為替差益7,185百万円（1USドル=144.99円）を計上いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年6月30日）において、為替差益8,620百万円を営業外収益に計上いたしました。これは主として、当社が保有する外貨建資産を評価替えたことによるものです。

2. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上について

2023年3月23日付「営業外収益、営業外費用の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて、当社の持分法適用会社である EAGLE I（当社グループ出資比率40%）は、TRLEIとの土地リース契約の一部解除に伴い、2023年12月期に持分法による投資損失を営業外費用に計上する見込みであることをお知らせいたしました。この度、当第2四半期連結会計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）において、持分法による投資損失7,479百万円を営業外費用に計上いたしました。（当該取引の算定に用いた為替レート：1フィリピン・ペソ=2.45円）

3. 業績に与える影響

上記の営業外収益、営業外費用につきましては、本日公表しました「2023年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。なお、為替差益（営業外収益）は、2023年12月期第2四半期末時点の為替相場の影響によるものであり、今後の為替相場の状況により当該金額は変動いたします。

以 上